



安全データシート

Copyright, 2020, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	39-4845-2	版	1.01
発行日	2020/10/12	前発行日	2018/09/18

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

3M™ コールド/ホット パック 1570BK, 1570BT

3M スtockナンバー

JH-2001-7795-6 JH-2001-7796-4

会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	医療用製品技術部
電話番号	042-770-3802

2. 危険有害性の要約

GHS分類

水生環境有害性（急性）： 区分3
水生環境有害性（長期間）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

危険有害性情報

H412 長期継続的影響により水生生物に有害。

注意書き

安全対策

P273 環境への放出を避けること。

廃棄

P501 内容物/容器を国際, 国, 都道府県, 市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

凍傷のおそれ。 熱傷を起こすことがある。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	50 - 90
プロピレングリコール	57-55-6	<= 40
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	9004-32-4	<= 40
添加剤	営業秘密	<= 40
フィルム	営業秘密	5 - 20

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

応急処置は不要。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の冷水で15分以上皮膚を洗浄する。付着した溶解物を無理に剥がそうとはいけない。患部を清潔な布で覆い、直ちに医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに大量の水で、少なくとも15分間眼を洗う。溶解した物質を除去してはいけない。すぐに医学的注意を手に入れる。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

アルデヒド
一酸化炭素
二酸化炭素
硫黄酸化物

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域より退避させること。新鮮な空気でその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

熱した材料に触れないこと。工業用又は業務用。消費者用途への販売、使用禁止。この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後は手指をよく洗うこと。環境への放出を避けること。

保管

特別な貯蔵条件はない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目**許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
プロピレングリコール	57-55-6	AIHA	TWA(エアロゾルとして):10 mg/m ³	
フィルム	営業秘密	ACGIH	TWA(吸入粒子):10 mg/m ³	
フィルム	営業秘密	ACGIH	TWA(吸入性粒子):3 mg/m ³	
フィルム	営業秘密	ISHL	TLV(計算値)(ダストとして)(8時間):0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
フィルム	営業秘密	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m ³	

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA: 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

CEIL: 天井値

ばく露防止策**設備対策**

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具**眼の保護具**

特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注: 保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。推奨される手袋の材質: 樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

特に必要としない。

熱危険性

耐熱手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。やけどを防ぐため、この製品を取り扱う際は、耐熱手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	ゲル
色	青色
臭い	無臭
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	データはない。
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない。
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	データはない。
比重	データはない。
溶解度	可溶。
溶解度 (水以外)	適用しない。 [詳細: 水に可溶]
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	適用しない。
揮発性有機化合物	
揮発分	
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

凍傷：強い痛み、角膜のくもり、発赤、腫張、失明などの症状。熱傷：激しい痛み、発赤、腫脹、組織の破壊などの症状。製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

皮膚に付着した場合

皮膚に接触すると有害のおそれ。凍傷：強い痛み、皮膚の退色および組織破壊などの症状。熱傷：激しい痛み、発赤、腫脹、組織の破壊などの症状。

吸入した場合

人体への健康影響は考えられない。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		データ無し：計算された急性毒性推定値2,000 - 5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	経口摂取	ラット	LD50 > 27,000 mg/kg
プロピレングリコール	皮膚	ウサギ	LD50 20,800 mg/kg
プロピレングリコール	経口摂取	ラット	LD50 22,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
カルボキシメチルセルロースナトリウム	ヒト	刺激性なし
プロピレングリコール	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
カルボキシメチルセルロースナトリウム	ウサギ	刺激性なし
プロピレングリコール	ウサギ	刺激性なし

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
カルボキシメチルセルロースナトリウム	ヒト	区分されない。
プロピレングリコール	ヒト	区分されない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
カルボキシメチルセルロースナトリウム	In vitro	変異原性なし
プロピレングリコール	In vitro	変異原性なし
プロピレングリコール	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
プロピレングリコール	皮膚	マウス	発がん性なし
プロピレングリコール	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
カルボキシメチルセルロースナトリウム	経口摂取	雌について生殖毒性は区分されない	ラット	NOAEL 1 g/kg in the diet	3世代
カルボキシメチルセルロースナトリウム	経口摂取	雄について生殖毒性は区分されない	ラット	NOAEL 1 g/kg in the diet	3世代
プロピレングリコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分されない	マウス	NOAEL 10, 100 mg/kg/day	2世代
プロピレングリコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分されない	マウス	NOAEL 10, 100 mg/kg/day	2世代
プロピレングリコール	経口摂取	発生毒性は区分されない	多種類の	NOAEL 1, 230	器官発生期

3M™ コールド/ホット パック 1570BK, 1570BT

			動物種	mg/kg/day	
--	--	--	-----	-----------	--

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
プロピレングリコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	区分されない。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	経口摂取	血液 腎臓および膀胱	区分されない。	ラット	NOAEL 1 g/kg in the diet	25 月
プロピレングリコール	経口摂取	造血器系	区分されない。	多種類の動物種	NOAEL 1,370 mg/kg/day	117 日
プロピレングリコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分されない。	イヌ	NOAEL 5,000 mg/kg/day	104 週

吸引性呼吸器有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生毒性（慢性）

GHS水生環境有害性（長期間）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
プロピレングリコール	57-55-6	甲殻類	実験	96 時間	LC50	18,800 mg/l
プロピレングリコール	57-55-6	緑藻類	実験	96 時間	EC50	19,000 mg/l
プロピレングリコール	57-55-6	ニジマス	実験	96 時間	LC50	40,613 mg/l
プロピレングリコール	57-55-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	18,340 mg/l
プロピレングリコール	57-55-6	緑藻類	実験	96 時間	NOEC	15,000 mg/l
プロピレングリコール	57-55-6	ミジンコ	実験	7 日	NOEC	13,020 mg/l

3M[™] コールド/ホット パック 1570BK, 1570BT

カルボキシルメチルセルロースナトリウム	9004-32-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	87.26 mg/l
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	9004-32-4	ニジマス	実験室	96 時間	EC50	>20,000 mg/l
フィルム	営業秘密		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
プロピレングリコール	57-55-6	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	90 % BOD/ThBOD	OECD 301C-MITI (1)
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	9004-32-4	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	25 % BOD/ThBOD	OECD 301A - DOC Die Away 試験
フィルム	営業秘密	データ不足			N/A	

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
プロピレングリコール	57-55-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水分配係数	-0.92	別法
カルボキシルメチルセルロースナトリウム	9004-32-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
フィルム	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。 船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない)

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

本製品は毒劇法、化管法及び安衛法の定義により、それらの法律の対象外。

主な法規制物質

成分	法規名		
	安衛法（表示・通知）	化管法	毒劇法
該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

16. その他の情報

改訂情報

- セクション1：担当部門名 情報修正.
- セクション2：注意書き - 安全対策 情報の追加.
- セクション3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の追加.
- セクション5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
- セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション9：色 情報の追加.
- セクション9：ナノパーティクル 情報の追加.
- セクション9：臭い、色、グレード情報 情報の削除.
- セクション9：揮発分 情報の追加.
- セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報の追加.
- セクション9：蒸気密度の値 情報の削除.
- セクション9：粘度 情報の削除.
- セクション9：粘度 情報の追加.
- セクション9：水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション9：揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11：生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション15：適用法規のステートメント 情報修正.
- セクション16：UK放棄声明 情報の削除.

免責事項：この安全データシートへの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。